

| 市の人口 | |
|---------------|--------------------|
| (昭和56年7月1日現在) | |
| 世帯数 | 48,730世帯(前月比99世帯増) |
| 人口 | 154,423人(前月比255人増) |
| 男 | 77,123人 |
| 女 | 77,300人 |

宇治市政だより

7/21

昭和56年
(1981年)

第564号

発行 宇治市
編集 文書広報課
宇治市宇治駅前33番地
電話 3141代
毎月1日・11日・21日発行



事故なく過ごそう

子どもの命を守る運動を展開

京都府下・青少年の水難事故(6月1日~8月31日)

| 学年 | 幼児 | 小学生 | 中学生 | その他 | 計 |
|-----|----|-----|-----|-----|----|
| 昭51 | 5 | 2 | 0 | 1 | 8人 |
| 52 | 4 | 5 | 1 | 3 | 13 |
| 53 | 4 | 4 | 1 | 4 | 13 |
| 54 | 4 | 3 | 0 | 5 | 12 |
| 55 | 2 | 1 | 0 | 2 | 5 |

子どもを
水の事故から
守るために



●保護者のみなさんへ

☆幼児の転落事故が多いので、注意を。

- ・子どもを、危険な場所に近寄らせないよう、つけましましょう。
- ・子どもから目を離さないようにしましょう。
- ・危険なため池や水路にさくやふたをしましょう。

☆危険な場所で水泳や水遊びをしている子どもには、勇気をもって注意しましょう。

☆子どもの水泳や水遊びには、必ずおとなが付き添いましょう。

☆泳ぎに行く前に、必ず行き先と帰る時間を確かめましょう。

☆体の調子の悪い子どもには、絶対に水泳をさせないようにしましょう。

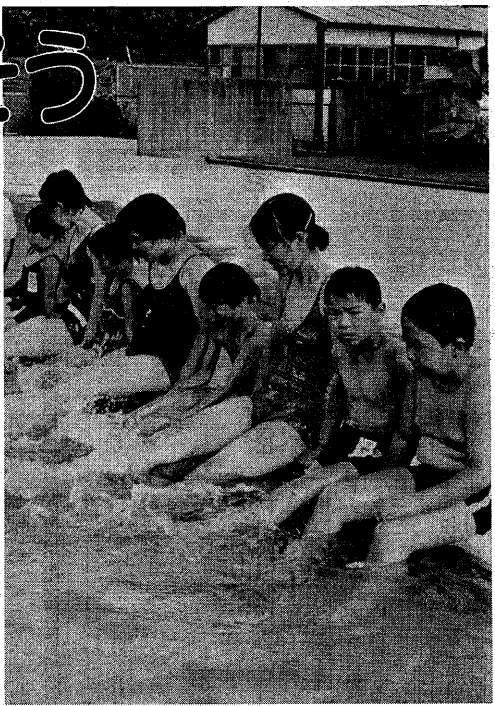
☆子どもの水着には、必ず学校名と名前を書きましましょう。

☆おとな自身が、危険な場所での水泳や魚つりなどをやめ、子どもにより手本を示しましょう。

青少年の水難事故 大半が幼児と小学生

事故のない楽しい夏休みにするため、七月一日から「子どものいのちを守る運動」が展開されています。夏休みは、ふだんと違った体験を味わえる時期ですが、半面、交通事故や水難事故が増えるとともに、非行が目立つてきます。この夏休みを、楽しく有意義に、そして事故なく過ごすため、家族ぐるみで話し合ってみましょう。

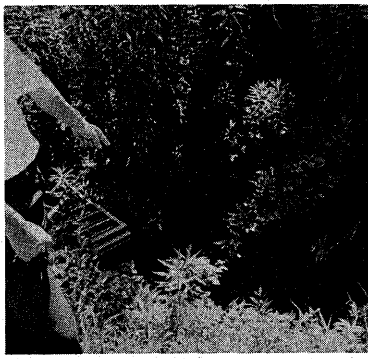
毎年、夏休みに入ると、子どもたちの水難事故は、おとこのいよいよ水難事故が多くなると言われています。京都府下の水難事故は、(二十歳以下)を振り返ると、見ると、毎年幼児と小学生が、子どもたちの水難事故は、その大半を占めています。ほとんが、本人はもとろん



▲母と子の水泳教室—貴樂公園プールで

野つば・用水路などの 転落事故をなくそう

夏休みに入る、子どもたちが遊ぶ機会が多くなり、田畑や遊園地など、野つばや用水路への転落事故の危険があります。また、用水路など、危険な野つばが多く残っています。市では、野つばの点検・安全対策を、不用になった野つばの埋立、使用のものには工夫を凝らす、野つばの改善を行っています。また、野つばの埋立、改善されたものは、回収して再利用します。



最近、農薬用水路、茶園、畑などに、子どもが落ちて、溺死事故が起きています。農家のみなさんが、おとなの注意を、おとな自身が、危険な場所での水泳や魚つりなどをやめ、子どもにより手本を示しましょう。

交通安全夏休み子ども大会

楽しい催しに参加しながら交通安全の知識を身につけていただくこと、夏休み子ども大会が開かれます。ご家族そろってお越しください。

- ▲とき：7月26日(日)午後1時~4時(雨天決行)
- ▲ところ：大久保自動車教習所
- ◎入場料：無料
- ◎主催：宇治市交通安全対策協議会、宇治交通安全協会
- ◎協賛：宇治市交通安全対策協議会、宇治交通安全協会
- ◎後援：宇治市交通安全対策協議会、宇治交通安全協会
- ◎協力：宇治市交通安全対策協議会、宇治交通安全協会

交通事故の多発期 子どもを見れば徐行を

七月二十日から夏の交通安全運動が始まりました。七月二十日は、夏休み開始の日です。この時期は、交通事故が多発する時期です。この時期は、子どもが遊ぶ機会が多くなります。この時期は、子どもが遊ぶ機会が多くなります。この時期は、子どもが遊ぶ機会が多くなります。

ちびっ子 横丁

ちびっ子横丁は、夏休みの間安心して遊べるように、町内の道路を車間通行禁止して子どもたちに開放するものです。

